



北丹後震災後、復興途上で行われた春季大祭 (カラー化)

**疫病禍からの希い**

疫病の災いは長く続き、世の中を一変させました。経済や人々の生活に暗い影を落とす状況が三年もの間続くといい事態でした。とりわけ少子高齢化による過疎が進む最中の地方には大きく影を落とすこととなりました。

かつて丹後半島の中心街として栄えた峰山の街も例外ではなく、その影響の大きさははかり知れません。しかし漸く疫病禍は収束を見せ元の状況を取り戻しつつあります。

当社でも年始の初詣の人波は増え、四年ぶりに露店も立った春季大祭はこれまでの鬱憤を晴らさんとばかりに多くの方で賑わいました。

最早疫病禍からの復活だけでは将来への憂いは無くなりません。丹後ちりめんで栄えた街並みとその賑わいを少しでも取り戻すにも、三年間途絶えた祭りを厳粛に盛況に行かない、そこから街に地域に活力が取り戻せるよう希い<sup>こいねが</sup>ます。

**こんぴら 手づくり市**

7月16日  
8月20日  
9月17日  
こまねこまつり  
10月15日  
11月19日 **出展者募集!**  
12月17日 **終い市**  
10:00~15:00  
ゆう~つくり  
のお~んぴら  
と開催してまいります

**第3日曜日** [konte1.jimdo.com](http://konte1.jimdo.com)

**峰山花火大会**

七月九日(日)午後八時  
金刀比羅神社夏季大祭  
花火実行委員会

主催 金刀比羅神社夏季大祭  
主 花火実行委員会

雨天の場合は、七月二十九日の水無月祭で実施します

7月9日 夏季大祭には露店の出店もあります。

七月二十九日  
**水無月祭**

「茅の輪くぐり」二十八日より  
「人形」受付・祓所参拜  
午後六時より九時まで  
「夜の市」開催予定  
水無月会奉仕

十月八日(日)  
**例祭 神輿渡御祭**  
**神輿輿丁募集**

厳肅で清楚な  
結婚式 御祈禱

**金刀比羅神社**

〒647-0001 丹後市峰山町泉 二六五二  
電話 077-261-0235  
FAX 077-261-5993  
mail info@konpirasan.com  
http://www.konpirasan.com

丹後の人と猫のつながり を大切にすまつり

第8回  
**こまねこまつり**  
mineyama  
komaneke  
festival

2023年  
**9月17日(日)**  
10時から16時  
峰山まちなか・金刀比羅神社  
(京都府京丹後市峰山町)

主催 こまねこまつり実行委員会  
<http://komanekofes.com>  
ごまねこまつり 検索  
Facebook ▶ <https://www.facebook.com/komanekomatsumi/>

## 災いからの復興

昭和二年の北丹後地震からまもなく百年が経とうとしています。震災の記憶は今も引き継がれ、丹後の各所にその遺構もあります。記された資料や写真などでは悲惨な状況が伝えられているだけでなく、街が復興していく様も見ることが出来ます。

街が驚くべき速度で再建され住民が生活を取り戻していくのと同じ時に、大きな心の支えとなっていたのが祭礼の復活でした。



表紙写真と同日の別角度写真



昭和30年代の春季大祭(カラー化)



参道と本通りを埋め尽くす人の波(カラー化)



表紙写真は震災後復興途上の中で行われた春季大祭の境内写真です。わかりにくいですが、昭和八年に再建された石段下の手水舎や昭和九年に奉納された大鳥居両横の大灯籠も見えます。昭和五年三月に竣功した社務所斎館とその木工作業所が本通り側に見えることから昭和五、六年に行われた祭礼と思われまます。

国や地域の平安と行く先の繁栄を祈念するのが神社の祭礼です。地域の復興と繁栄を神に祈り、賑わうお祭りで心躍るひとときを過ごし、災禍で傷ついた心を癒やしていたことでしょう。

左奥を見ると「金刀比羅池」とよばれる池の堤も築かれ、その周囲は桜が植えられて新地の景勝地が整備されています。今も残る琴平新地の建物も既に建ち並んでいます。後に最盛期を迎える街の槌音が聞こえてくるかのような風景です。

昭和三十年代御鎮座百五十年祭の頃の写真をみると、境内の整備は完成し震災後の写真では植えられたばかりの神木も大きく育っています。金刀比羅池の周囲には桜が咲き競い華やかな新地の風情が伝わります。参道や本通りは祭礼詣での人の波で埋め尽くされて圧倒的なほどで、昭和の最盛期を迎えている事が解ります。

疫病災禍からの復興期ともいえる現在、祭礼が以前にも増して賑やかに復活してこそ、人心の支えになることに繋がるのです。

## 四年ぶりの春祭り

令和二年から開催を見合わせていた春季大祭に賑わいが戻ってきました。三年もの間中止を余儀なくされ実に四年ぶりの開催となりました。

三年の間露店の出店などは中止とし、四月十日の祭礼のみ粛々と行う状況が続いていましたが、九日宵宮の境内に露店が立ち並びました。日曜日の開催となったこともあって、当日午後にはまだ露店も準備している中で多くの子供達が押しかけ、夜まで終始大賑わい



春季大祭 宵宮祭の様子



毎月第3日曜日 こんびら手づくり市

となりました。三年間大きな行事やイベントもなく、長い自粛生活にため込んだ鬱憤を晴らすかのようになり人波は続き、まさに丹後に春の訪れを告げる晴れの日となりました。

「こんびら手づくり市も通常開催 毎月第三日曜、年十回の開催を続け、平成二十一年に御鎮座二百年祭を契機として始まってから今年で十五年目を迎えています。新型コロナウイルス感染症の影響で蔓延防止の自粛生活やイベン

トなどの中止が三年間続いた中でも、緊急事態宣言などの最中は中止しましたが、それ以外は感染対策を施して開催を続け、地域の人たちに心のよりどころとなる行事として喜ばれてきました。

お祭りのような大賑わいにはならないですが、神社の境内でゆっくりのんびりと雰囲気を楽しめる催事として、近在の地域内外のみなさんから心のよりどころとして親しまれ長く定着しています。

## 金刀比羅神社 役員名簿

敬称略

責任役員 井上 敏 (代表総代)

錦織 隆

松本研二 (総代兼任)

井上五朗 (総代兼任)

森 一彦 (総代兼任)

田中良剛 増田 晋

寺田義弘 岸本博一

田村浩章 古橋直明

中野正五 松崎 修

寺田厚生 岸田利道

稲葉悦男 松崎 修

山本英雄 岸田利道

## 金刀比羅会 役員名簿

敬称略

会長 松本研二

副会長 井上五朗 田中良剛

監事 増田 晋 寺田義弘 小野甚一

地区評議員 山下重雄

田中修一郎

吉岡 勲

徳田隆男

池田芳昭

二区 中野正五

井上 敏

田崎敬章

寺田昭夫

高橋哲朗

木崎祥緒

高田茂吉

田中敬和

山本英雄

由利敏雄

萩野正二

木村成信

由利彰基

三区 田中総章

中川芳隆

赤岩康利

三木邦彦

十区 小牧昭信

木下謙太郎

十一区 今岡 守

小西哲夫

十二区 谷岡 誠

松本鐘三郎

十三区 谷口 克也

小野甚一

十四区 巽 昭

岸田利道

十五区 清水 転

廣野勇夫

十六区 山本喜与志

藤本 勇

十七区 寺田義弘

西村郁生

十八区 山本一之

山本一之

中山宗五郎

由良隆彦